

予算特別委員会の審査

補正予算の主な内容は、電気料の値上げによる補正、坂東橋緑地公園自由広場のトイレ設置、赤城公民館建設事業などです。全議案とも原案のとおり可決されました。主な質疑は次のとおりです。

総務費

質疑 指定管理料の債務負担行為（次年度以降の支出の限度額までは予算が保証される）をなぜ行うのか。

答弁 指定期間が複数年度にわたり、指定管理者に対して委託料を支出することが確実に見込まれる場合には、債務負担行為を設定することになります。

質疑 エネルギー変動により、特に影響のあるプール保有施設などの対応は。

答弁 指定管理者の過度の負担を軽減すべく、期間限定で対応を考えています。

質疑 電気料の増額補正は、東電との協議を含め、どのような議論を行って検討したのか。

答弁 施設ごとの契約月が異なるので、その都度説明を受け東電に要望していますが、基本的には3年の実

績を踏まえ検討しています。

質疑 庁内の省エネルギーの対応と実績及び省エネ本部設置の考えは。

答弁 節電の行動計画を定め、前々年度比30%に対し、6月から9月で32%の実績でした。省エネ本部の設置については、一人一人の意識の啓発を優先し、本部の設置は考えていません。

質疑 庁内や防犯灯のLED化についての対応は。



LEDの防犯灯

答弁 LED化については、リース契約を含め検討しています。防犯灯については、本年度、総体的に見直し検討を行い設置します。

質疑 職員給料と退職金の削減についての考えは。

答弁 自治体の動向を含め考える必要があります。退職金については共同事務としての対応であり、段階的な削減ができてきます。

民生費

質疑 民間保育所の委託料増額の要因は。

答弁 生活のために育児休暇を繰り上げて出勤するなどの理由で、民間保育所の入所者が増えたためです。

教育費

質疑 上三原田の歌舞伎舞台の屋根のふき替えは、来年度予算で対応できるのか。また、長く使えないことによる支障はないのか。

答弁 屋根については予算計上していますので、なるべく早く修理をして対応します。歌舞伎の団体についての利用には、支障はないと考えています。

議員全員協議会のあらまし

12月18日開催の議員全員協議会において、市側から5項目にわたる報告事項があり、協議を行いました。

(1) 浜川市地域防災計画について

東日本大震災における防災課題や災害対応を踏まえ、本市の防災体制の更なる充実を図るため、本年11月に改正された「浜川市地域防災計画」について報告がありました。

(2) スポーツ振興地域活性化構想について

平成23年度に実施した基礎調査をもとに「市民の健康づくりの推進と、子どものスポーツ機会の充実」「スポーツによる交流人口の拡大」「スポーツを通じた地域コミュニティの構築」を推進するため策定された「スポーツ振興地域活性化構想」について報告がありました。

(3) 看護師就学資金貸与制度の創設について

地域医療の充実のため、

看護師の人材確保対策の一環として、「看護師就学資金貸与制度の創設」について報告がありました。

(4) 浜川市人権教育・啓発の推進に関する基本計画(案)について

「浜川市人権教育基本方針」「浜川市総合計画」を踏まえ、人権意識の向上と平和社会の実現のため、人権問題の理解と認識を深め、偏見や差別のない明るい地域社会を築くために策定された「浜川市人権教育・啓発の推進に関する基本計画(案)」についての報告がありました。

(5) 浜川市小中学校再編計画等検討委員会答申書の概要について

浜川市小中学校再編計画等検討委員会により示された答申書の概要について報告がありました。